

令和5年度 いのちの授業 事例集（中学校）【社会】

掲載数

8

地区	学年	教科等	テーマ	内容	参考事項（講師・教材等）
1 湘南三浦	中3	社会	平和主義	スミソニアン博物館の原爆展をめぐる日米の論争についてのロールプレイを行い、さまざまな立場から平和について考えた。	
2 湘南三浦	中3	社会	公民授業内 「基本的人権」 ・新しい人権	日本国憲法の学習内容『基本的人権の尊重』の中の「新しい人権」に含まれる「自己決定権」を扱う際に、尊厳死や安楽死に関する考え方・捉え方を生徒同士で意見交換した。	公民教科書
3 湘南三浦	中1	社会	アフリカが抱える課題とその取り組み	アフリカの不安定な経済からくる食料不足、栄養不足、マラリアやエイズなどの病気によって亡くなる人々について学び、自分たちの生活についてふりかえり、いのちを大切にすることについて考えさせた。	・教科書 「中学生の地理」 帝国書院 ・授業用ワークシート
4 県央	中3	社会	戦争を通じた平和学習	歴史の戦争の授業において、戦争に関連したDVD視聴や、広島と長崎で毎年行われる「平和宣言」を紹介し、改めていのちの尊さについて考えさせた。DVD視聴後には感想を書かせ、戦争やいのちに関する自分の意見や考えをまとめさせた。改めて戦争の悲惨さやいのちの尊さに気づく生徒が見られた。	DVD「NHKスペシャルきこの雲の下で何が起きていたのか」 「広島平和宣言」 「長崎平和宣言」
5 県央	中3	社会	自己決定権 「臓器提供意思表示カード」	新しい人権の一つである自己決定権の学習を通して、その時点での臓器提供意思について考えた。その後、自分自身の意思を基に、級友と意見交換をした。その意見交換を通して、自分自身の考えをさらに深めることができた生徒が多かった。また、級友と話し合う前と話し合った後で自らの意思が変わった生徒も数人いた。	「臓器提供意思表示カード」
6 県央	中3	社会	ユダヤ人虐殺	ナチスドイツによるユダヤ人虐殺を授業で取り扱った。通常の授業に加え、NHK番組『映像の世紀』を用い、教科書と映像を通して生徒に伝えた。教科書だけでは伝わらない部分を映像を通して詳細まで伝えることができた。凄惨な映像もあったが、ユダヤ人虐殺がいかに残酷な出来事であるかを理解できた様子であった。	学年職員による社会の授業による

7	県西	中3	社会	平和学習	<p>修学旅行で広島平和記念公園を訪れ、平和について考える機会を得たので、社会科の授業の中で改めて、戦争を起こさないために、どのような社会をつくる必要があるのか学習を行った。</p>	教科書
8	県西	中1	社会	第2章 世界の諸地域	<p>地理分野の「世界の諸地域、アフリカ州」の単元で、国際的な支援を必要とするアフリカの貧困問題や乳児死亡率を扱った。不衛生な環境、医療の未発達、栄養不足などが原因であることや世界に10億人の飢餓人口がいるのに対し、日本では大量の食料が廃棄されていることを理解した。今ある命が恵まれていることや、救われない命があることに對してどのような手助けができるのか、自分たちは何を考えて生活すべきかを議論し、共有した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地理の教科書 ・地図帳